

VIVID[®]

VB1 Bubbler

取扱説明書

Ver1.03



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は VIVID シリーズのバブルマシン、VB1 Bubbler をお買い上げいただき誠に有難う御座います。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただくためにご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。なお、本書が保証書となっておりますので大切に保管して下さい。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 本製品は屋内使用専用です。屋外で使用しないで下さい。また、火災や感電の原因となる為、湿気の多い場所での使用はお止め下さい。
3. 使用する前に電源ケーブルのアースピンを必ず接続して下さい。
4. タンクにバブルリキッドを注入する際は必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行って下さい。
5. 本体を平面に設置して使用して下さい。
6. 本体を使用していない時は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
7. 本製品は防水、防沫仕様ではありません。万が一、水やバブルリキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡して下さい。
8. 火に向けてバブルを出力することはやめて下さい。
9. 直接人間に向けてバブルを出力しないで下さい。
10. バブルリキッドは、ボトルをよく振ってからご使用ください。
11. 本製品は子供の手の届かないところに設置して下さい。
12. 本体を移動させる際は必ずタンク内のバブルリキッドを空にして下さい。
13. 安全の為、本製品に付属された電源ケーブルのみを使用して下さい。
14. AC100V、50/60Hz にてご使用下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

基本設定

- 本製品を箱から出して、全ての梱包材を取り外して下さい。
- フォグマシンを平面に設置して下さい。
- 本体の前方側面にあるネジを緩め、ケースの蓋を持ち上げて下さい。これによりリキッドトレイにバブルリキッドを注入することができます。バブルリキッドを注入する際はトレイの縁から 3cm 以下を上限として下さい。
- リキッドトレイにバブルリキッドを注入して下さい。
- リキッドトレイにリキッドを注入し終わったら蓋を閉め、ネジで固定して下さい。

安全に関する注意



- 本体の蓋を開ける前に、必ず本体の電源ケーブルがコンセントから外れていることを確認して下さい。
- 感電事故が起こるのを防ぐ為に、両側にドライバーを必要とする 2 つのネジ(Safety screw)が使用されています。このネジを外した後に、指で緩めることが可能なネジ(Finger screw)を取り外します。
- 全てのネジを外すと本体の蓋を上を持ち上げることができます。この際、バブルリキッドを本体内部にこぼさないように注意して下さい。
- リキッドトレイは一方方向にしか入りません。トレイを元の位置に戻す際は必ず正しい方向に挿入したか確認して下さい。

基本操作

本製品はリモートコントローラーの有無に関わらず、本体を操作することが可能です。
VIVID リモートコントローラーを接続する際は本体背面に搭載された REMOTE CONTROL 端子にステレオ仕様のフォン端子を接続して下さい。

リモートコントローラー未使用時：

アース接続可能な電源コンセントに本体の電源ケーブルを接続して、本体背面に搭載された電源スイッチをオンにして下さい。電源をオンに切替えると本体内部のバブルドラムとファンが動作し、バブルが出力されます。

リモートコントローラー (オプション)

VR-1(リモートコントローラー)

- 本体背面に搭載された電源スイッチをオンにして下さい。本体の電源がオンに切替わると VR-1 上のライトが緑に点灯し、バブルを出力する準備が完了したことを示します。バブルを出力させる為に緑のボタンを押して下さい。バブルはボタンを離すまで出力されます。

VR-1T (タイマー・リモートコントローラー)

- VR-1T 上の緑のボタンは出力のオン/オフを切り替え、またダイヤルはタイマー機能を設定します。
- VR-1T 上の緑のボタンを押している間はバブルやフォグが出力されます。
- タイマー機能をオンにするにはダイヤルを時計回りに回して下さい。VR-1T 上の黄色のボタンが点灯している時はタイマー機能がオンの状態にあることを示します。出力時間は 10 秒に設定されており、調節することはできません。また出力するまでの停止時間を 3～180 秒の範囲で設定することが可能です。時計回りにダイヤルを回すと時間が長くなり、反対にまわすと短くなります。

VR-1W (ワイアレス・リモートコントローラー)

- VR-1W 上の左右どちらかのボタンを押すと、押している間バブルやフォグが出力されます
- VR-1W は最大 50m の範囲で使用することが可能です。

VDMX (DMX 制御用ユニット ※生産完了品)

- ディップスイッチでアドレス設定を行います。DMX のスタートチャンネルをディップスイッチで決めるタイプはすべて※二進法で計算されています。
- 1チャンネル動作となり DMX 値 0~128 でオフ、129~255 でオンとなります。

<※二進法とはなにか?>

通常私たちの生活では十進法が使用されています。十進法とは、0~9を使って数字を表し、10になったら位を上げるという考え方です。二進法とは、0もしくは1を使って数字を表し、2になったら位を上げるという考え方です。





例をあげると



十進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
二進法	0	1	10	11	100	101	110	111	1000	1001	1010	1011

この様になり、二進法計算のディップスイッチでチャンネルを決める場合、『0=OFF 1=ON』の考え方になります。

スイッチの設定上 ON / OFF の並びが左右逆での繰り上げで設定となりますが、スイッチで表記した場合

十進法	0	1	2	3
二進法	0	1	10	11
ディップスイッチ				





十進法	4	5	6	7
二進法	100	101	110	111
ディップスイッチ				

十進法	8	9
二進法	1000	1001
ディップスイッチ		

このようになります。

また、位の大きいチャンネルを設定する場合、下記の方法を覚えておくと簡単にチャンネルの設定が可能となります。

各番号のスイッチのみ ON にした場合

十進法	1	2	4	8
二進法	1	10	100	1000
ディップスイッチ				

十進法	16	32	64	128
二進法	10000	100000	1000000	10000000
ディップ スイッチ				

十進法	256	512
二進法	100000000	1000000000
ディップ スイッチ		

以上のように、通常の 10 進法と同様に、足し算ですべてのチャンネルを即座に計算することが可能となります。

またその場合、全ての計算において、設定したいチャンネル数を上記の『各番号のスイッチのみを ON にした場合』にある、1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256 の数字に分解して考える必要があります。

例にとってみると

チャンネルを 40 に設定したい場合：

$$40 = 32 + 8 = \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array}$$

チャンネルを 62 に設定したい場合：

$$62 = 32 + 16 + 8 + 4 + 2$$

$$= \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \square & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array}$$

$$= \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare \\ \hline \end{array}$$

この様にして、簡単にチャンネル数を設定する事が可能となります。

保管方法

本製品を保管する際は、本体内部を蒸留水で洗浄して下さい。

製品仕様

製品名	VB-1
使用電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	25W
タンク容量	1 リットル
重量	4.5kg
サイズ	17W×17.2H×34.1Dcm

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

VIVID[®]